

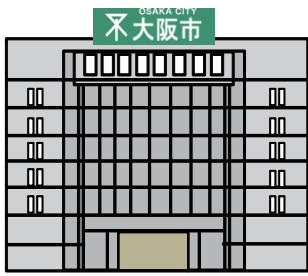
# なぜ地域活動協議会が必要なの？

昭和 50 年に地域振興会が発足されて以降、各地域・町会等組織へ大阪市の各局からさまざまな事業が依頼されてきた。

地域振興会とは各地域町会にて

- ①コミュニティづくり
  - ②日本赤十字社事業への協力
  - ③大阪市政・区政への協力
- 市民の力によるまちづくりを進めてきています。

大阪市だけでも 10 部局から 30 以上事業を地域へ依頼



大阪市役所	福祉局 健康局 市民局 こども青少年局 教育委員会事務局 経済戦略局 建設局 危機管理室 消防局 環境局
その他	大阪府 大阪府警 国 法務大臣等

大阪市内 24 区  
人口 (男女 年齢 昼夜間)  
面積 交通 住宅・商店  
どれも違う

30 以上の事業

にも関わらず・・・

各局から別々に  
地域振興会・振興町会に  
24 区同じ事業を依頼



安心 教育  
子育て  
防災 防犯 福祉  
つながり

行政や国の施策により必要な事業もあるが各地域・町会等組織に事業の役員やリーダーを依頼してきたため、地域全体ではなく、事業についての話し合いや活動が行われてきた。

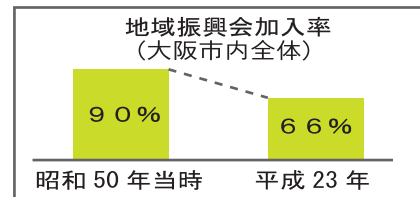
年々地域振興会の加入率も下がり、事業についての継承、担い手不足が問題になってきた。



時代と共に増え続けた事業

何のため？ 毎週？  
毎晩？ 一日中？ 大変そう

内容や活動が多く伝えきれない



若い人と一緒に活動したいね

## 地域の新しいつながりのため

地域活動協議会設立数 (10月11日現在)

**317** 地域  
(327地域中)

地域活動協議会 (平成 22 年 2 月平松市政にて公表され橋下市長が継承) 地域住民の組織をはじめ、ボランティア団体、NPO、企業など地域のまちづくりに関する様々な市民活動団体が幅広く参画し、民主的で開かれた組織運営と会計の透明性を確保しながら、防犯・防災、子ども・青少年、福祉、健康、環境、文化・スポーツなど様々な分野において、地域課題に対応するとともに地域のまちづくりを推進することを目的として形成された連合組織をいいます。



広報 有償依頼

年齢性別などの 的確な情報 ※個人情報以外のもの

### 地域活動協議会の自主財源収入例

どこに? どうやって?

地域情報リサーチ 広告宣伝

企業

新聞折り込みの 3 倍以上の効果も期待

来年の新入生にアンケートをお願いします

回覧等で集めたアンケート結果等情報

地域で話し合っ 決めるのね

参加します

問題解決

分かりやすい

「今まで会長にはなかなかいえなかったことが言えるようになった。」

地域活動協議会がしっかりとすれば地域振興会の価値というところにも目覚めていた。だいたい近所づきあいも大事だと地域振興会の加入も増えるのではないかな。

地活協が出来るまで

行政から依頼された事業を各団体に運営

団体毎にしか使えなかった予算

会館・憩いの家

憩いの家 食事サービス ふれあい喫茶 女性部会 その他団体

予算は別々に清算し残った額は返還していた

一つの台所に洗剤が 3 本?

地活協が出来てから

台所には洗剤 1 本

各種団体の枠を超えてみんなで話し合っ 行事や運営を決める

新たな活動

- 防犯・防災
- 福祉・環境
- コミュニティ
- 子供・青少年

「新たな活動例」 「コミュニティ部会」等新たなつながりを目的に地活協全体に広く広報することで補助金に原則半額の自己負担額をプラスしバス旅行も可能

別途最低限の運営費 ※3

地域活動協議会で一括補助 ※3市長への提言内容

地活協にして良かった

※地域の声抜粋

- ・夜警活動を夏場に実施し地活協を通して呼び掛けたところ、子どもさんから高齢者までの、世代を超えた多数の方が参加した
- ・地活協の一括補助金になり今までの活動補助金を配分するかの話し合いが増え負担もあつたが、自分たちの活動を広く地域住民に周知することができた
- ・小・中・高校生の活動に地域が参加することによる活性化の新しい流れと活発化
- ・区内の専門学校と連携し、学生と一緒に活動できるようになった。
- ・町会だけの運営から地域の学校やマンションなど新しいの方の参加が増えている。
- ・三世代交流が進んだ。
- ・地域の各団体の横のつながりができた。
- ・「団体の垣根を越えてみんなで地域活動をやる」という地域活動協議会の考え方が、地域全体の活性化に役だっている
- ・それぞれの団体では行っていた清掃活動が、地活協になってから、各団体が日程を調整して一斉に実施することが可能となり、より多くの地域住民の参加を得ることができた。
- ・地活協の活動を通じて、これまでほとんど接触のなかった、区内企業金融機関等ともかわることができ、よかった。
- ・今後も一部運営上の問題点があっても、地活協を進めていく方がよいと思う。